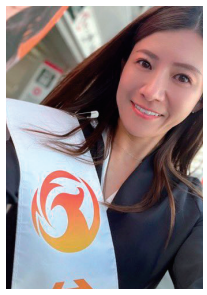
参政党 SANSEITO DIYタイムズ vol.09

2023/11/03

～みんなで政党を作ろう～

投票したい政党がないから、自分たちでゼロからつくる。



子供や孫に残せる日本を

参政党は、2020年４月に発足し、2022年７月の参議院議員選挙で約177万票の得票をいただいて、新しく誕生した国政政党です。
現在、参議院議員１名、地方議員141名、党員・メルマガ会員・サポーター合わせて約９万人！（2023.11月時点）。
先人たちが守ってきたこの美しい国と歴史を、次の世代に引き継ぐために、今を生きる私たちには重い責任があります。
混迷する世界情勢と日本の現状を深く知り、誰かが解決してくれるという他人まかせではなく、自分には何ができるのか考え行動していく。
参政党は、自らの意思で世界と向き合い、日本の国益と世界の大調和を目指す国民運動です。一人一人ができることからはじめませんか？

国民の意識改革

3つの重点政策～新しい国づくりをめざして～

教育・人づくり

学力（テストの点数）より学習力（自ら考え自ら学ぶ力）の高い日本人の育成。

食と健康・環境保全

化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、それを支える循環型の環境の追求。

国のまもり

日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり。

教育・人づくり
- 学校ではなく生徒一人当たりに予算をつける仕組みづくり（教育バウチャー〈クーポン〉制）！
- フリースクール等すべての子供に最適で多様な教育環境を！
- 自虐史観を捨て、日本に誇りが持てる教育を！

食と健康・環境保全
- 薬やワクチンに依存しない治療・予防体制強化で国民の自己免疫力を高める！
- メガソーラー・風力発電推進による環境破壊を阻止！
- 再エネより「CO2排出実質ゼロ」の次世代火力発電を推進！

国のまもり
- 強国の論理や過度なグローバリズムに対抗し、自由社会を守る国民国家を目指す！
- 外国資本による公用地買収や企業買収、水資源買収から地域を守る！
- 移民受け入れより、国民の就労と所得上昇を促進！

国柄をまもる
- 日本の国柄を未来へ継承していくため、国民自らが憲法を創る「創憲」！
- LGBT推進の条例制定や教育現場への展開に反対。子供の安全な成育環境を守る！

経済
- （今の杜撰（ずさん）な仕組みでの）マイナンバーカードに反対！
- 減税と積極財政で、市場に力強いお金の循環を呼び戻す！

参政党の政策

国民が知らされていない！

パンデミック条約のリスクについて知ってください！

パンデミック条約及び国際保健規則の改正において、（現時点の草案では）加盟国の政府の判断がWHOの勧告に拘束され、保健政策に関する日本の国家主権を侵害し、日本人の基本的人権や国民生活に重大な影響を及ぼす懸念があります。

現時点の草案（和訳）

ホームページで参政党をチェック！
https://www.sanseito.jp/

参政党とは　メンバー一覧　党員募集中　参政党チャンネル YouTube

投票したい政党がないから、
自分たちでゼロからつくる。

参政党 SANSEITO

DIYタイムズ vol.09

～みんなで政党を作ろう～

2023/11/03
発行元：参政党事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂3-4-3 赤坂マカベビル5F
お問い合わせ・ご連絡／info@sanseito.jp

衆議院選へ約100名公認！

重点6ブロック（北関東・東京・南関東・東海・近畿・九州）の候補者を引き続き募集中！

第212回臨時国会が10月20日に開会しました。参政党は開会日に5本の質問主意書を提出しました。参政党の国会議員は1人のため、質問時間が限られます。そこで、党員から意見を募って作成した質問主意書を通じ、国民の声を政府に届けようと活動を行っています。政府からは閣議決定を経た答弁書による回答があります。提出したのは、▼我が国の排他的経済水域への中国による浮遊式障害物の設置 ▼再生可能エネルギー事業に伴う森林開発 ▼外国人留学生の増加に対応する日本語教育の体制整備 ▼水産業における「新たな資源管理」 ▼XBB対応型ワクチンの接種開始と診療録等の保存、に関する質問です。また、地方では党員が熱心な活動を続けています。市町議選では勝利が相次ぎ、新しい議員が次々と誕生。来る衆院選に向けては100名以上を擁立予定で、川裕一郎副代表は10月25日の記者会見で「地方から国を立て直していくという志を持った議員、党員・サポーターとともに頑張っていきたい」と語りました。

参政党の質問主意書

現時点の公認候補予定者
平均年齢：44歳
男性：57％
女性：43％

参政党議員が全国で続々誕生！

参政党は全国の支部が271支部となり、各地で支部ごとに候補者を擁立して戦っています。9月の地方選挙では山形県天童市議選で斉藤みちよ、大阪府東大阪市議選で吉村だいき、愛知県稲沢市議選でこやなぎさやこ、福岡県京都郡苅田町議選ですみざき明美の4名が、10月地方選挙では愛知県小牧市議選で黒木 明、滋賀県守山市議選で北野ひろや、高知県南国市議選で山本やすひろの3名が当選を果たし、党の所属議員は142名となりました。詳しくはHPへ！

地方選挙への候補者も公募中！

参政党ボードメンバーを新体制へ！

8月30日の定例記者会見で、これまで党代表を務めていた松田学氏が辞任し、神谷宗幣参院議員が党代表に就くことを発表しました。参政党は、党員主体の支部組織に重点を置き、議員は党員の思いに沿って活動するという近代型政党を目指しています。地方支部の意向を反映しやすくするため、党全体の方向性をまとめるボードメンバーには、4月の統一地方選で初当選した県議会議員2人と、市議会議員1人が新たに就任しました。

参議院議員 神谷 宗幣
石川県議会議員 川 裕一郎
熊本県議会議員 高井 ちとせ
福井県議会議員 藤本 かずき
福岡市議会議員 新開 ゆうじ

所属議員	参議院	都道府県議会	区議会	市議会	町議会	村議会
142名	1名	5名	14名	99名	19名	4名

献金のお願い

衆議院選挙では一人当たり300万円の「供託金」を事前に国に納めなければなりません。100名の立候補者数だと供託金だけで3億円もの大金が必要となり、活動費を含むと倍以上の費用が必要となります。特定の支援団体も資金源もない参政党は一人一人の支えが頼りです。ぜひお力をお貸しください。

◎お申込み方法などの詳細は、参政党HPの寄付ページをご覧ください▶

2つの方法で献金いただけます。 1 銀行振込 2 クレジット決済

今、日本人が大切にしてきた価値観や自然、助け合いの暮らしが確実に壊され、人々の心からは希望すら奪われていっている。その原因と次の世代に何を残すのかをみんなで考え、勇気を持って行動にうつす。それが、政治という未来を作る仕事だ。政府や政治家だけに任せていてももはや日本はどうにもならない。本当は誰もが分かっているはずだ。他人任せをやめて、自分たちの手で日本人のための日本を取り戻そう。次世代に希望あふれる日本を繋いでいくために。

＼国民が政治に参加する／

参政党 SANSEITO

◎参政党はHP/SNSでさまざまな情報を発信しています。